

封じ込め(ふうじこめ) | *

重金属等による土壤汚染の恒久対策には浄化と封じ込めがある。原位置浄化法は土壤の掘削を伴わず、対象地の土壤を移動させずにおこなう対策である。対象地から汚染土壤を掘削除去する浄化法もある。一方封じ込め法は、対象物質を含む汚染土壤を一般環境から隔離し、汚染の拡散を防止する技術であるが、対象物質は封じ込められた土壤中に存在するため、適切な維持管理が必要である。

(佐々木)